

平成 30 年度 栽培 管理 表

管理番号 1

記入日 2018年 5月 26日

生産者	柿田清秀	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	30-1	播種日	2018年 2月 24日	栽培区分
品種名	恋するマロン			定植日	2018年 3月 14日	特別栽培
栽培面積	10 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2018年 6月 中旬 ~ 6月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年 2月 下旬 ~ 6月 中旬	2500kg
種・苗の入手先	アイシード	前作作物名	馬鈴薯	出荷予定日	2018年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無し	前作終了日	29年1月	出荷期間	2018年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	2000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年 3月 月上旬	牛糞堆肥	1500 kg	SUN堆肥	2018年 3月 9日	牛糞堆肥	1500 kg	
2018年 3月 月上旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2018年 3月 9日	モグラC堆肥	100 kg	
2018年 3月 月上旬	組合化成48号	20 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 9日	組合化成48号	20 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2018年 3月 月上旬	苦土石灰	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 9日	苦土石灰	60 kg	
2018年 3月 月上旬	油かす	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 9日	油かす	60 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年 4月 月上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 150 ㍓	2018年 4月 26日	リドミルゴールドMZ	1000倍	100 ㍓ 混用散布
2018年 4月 月上旬	殺菌	リドミルゴールドMZ	1000倍 150 ㍓		モスピラン水溶剤	3000倍	
2018年 5月 月中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍 200 ㍓	2018年 5月 15日	イオウフロアブル	500倍	150 ㍓ 混用散布
2018年 5月 月中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 200 ㍓		モスピラン水溶剤	2000倍	
		以後、防除計画無し			以後、防除実績無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	3.2 kg/10a	当作肥料計画	8 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	4 回	当作農薬計画	6 割減
当作実績(化学肥料使用量)	3.2 kg/10a	当作肥料実績	8 割減	当作実績(化学合成農薬使用回数)	4 回
		当作農薬実績	6 割減		

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>完熟収穫に心がけています。</p> <p>また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。</p>	

平成 30 年度 栽培 管理 表

管理番号 2

記入日 2018年 5月 26日

生産者	茂 利男	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住 所	長崎県南島原市	住 所	長崎県南島原市深江町7065	住 所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	43-1	播種日	2018年 2月 7日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2018年 3月 17日 ~ 3月 18日	特別栽培
栽培面積	20 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2018年 5月 中旬 ~ 6月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年 2月 上旬 ~ 6月 中旬	1300kg
種・苗の入手先	アイシード	前作作物名	ブロッコリー	出荷予定日	2018年 6月 上旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無し	前作終了日	30年2月	出荷期間	2018年 6月 上旬 ~ 6月 下旬	1200kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年 3月 上旬	牛糞堆肥	100 kg	アグリ法倫	2018年 3月 7日	マルイ有機	100 kg	
2018年 3月 上旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2018年 3月 7日	モグラC堆肥	100 kg	
2018年 3月 上旬	組合化成48号	40 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 7日	組合化成48号	40 kg	化成肥料 N16 P16 K16
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年 4月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2018年 4月 22日	モスピラン水溶剤	2000倍 200 ㍓	混用散布
2018年 4月 下旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓		ジマンダイセン水和剤	3000倍	
2018年 5月 上旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	2018年 5月 9日	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	カウント無
2018年 5月 上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓				
2018年 5月 下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓				
	以後、防除計画無し				以後、防除実績無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分) 20 kg/10a	当作物計画(化学肥料使用量) 6.4 kg/10a	当作物肥料計画 6 割減	当作物実績(化学肥料使用量) 6.4 kg/10a	当作物肥料実績 6 割減	
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数) 12 回	当作物計画(化学合成農薬使用回数) 3 回	当作物農薬計画 7 割減	当作物実績(化学合成農薬使用回数) 2 回	当作物農薬実績 8 割減	

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>完熟収穫に心がけています。</p> <p>また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。</p>	

平成 30 年度 栽培管理表

管理番号 3

記入日 2018年 5月 26日

生産者	岩永志保	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	48-1	播種日	2018年 2月 8日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2018年 3月 13日 ~ 3月 18日	特別栽培
栽培面積	30 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2018年 5月 下旬 ~ 6月 月上旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年 2月 月上旬 ~ 6月 月上旬	1500kg
種・苗の入手先	アイシード	前作作物名	キャベツ/ブロッコリー	出荷予定日	2018年 6月 月上旬 ~ 7月 月上旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無し	前作終了日	29年12月下旬	出荷期間	2018年 6月 月上旬 ~ 7月 月上旬	1200kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年 3月 月上旬	モグラ堆肥A	100 kg	東海マルタ	2018年 3月 2日	モグラ堆肥A	100 kg	
2018年 3月 月上旬	油粕	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 2日	油粕	60 kg	
2018年 3月 月上旬	組合化成48号	30 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 2日	組合化成48号	30 kg	化成肥料 N16 P16 K16
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年 4月 中旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	2018年 4月 26日	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	混用散布
2018年 4月 中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓		モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	
2018年 4月 下旬	殺菌	アリエッティ水和剤	400倍 100 ㍓	2018年 5月 11日	アリエッティ水和剤	400倍 100 ㍓	混用散布
2018年 5月 月上旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓		トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	
2018年 5月 月中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2018年 5月 17日	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	
				2018年 5月 22日	アリエッティ水和剤	400倍 100 ㍓	
		以後、防除計画無し			以後、防除実績無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	4.8 kg/10a	当作肥料計画	7 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	4 回	当作農薬計画	6 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	4.8 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	5 回
				当作肥料実績	7 割減
				当作農薬実績	5 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。	

平成 30 年度 栽培 管理 表

管理番号 4

記入日 2018年 5月 26日

生産者	岩永好明	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	16-1	播種日	2018年 2月 13日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2018年 3月 23日	特別栽培
栽培面積	10 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2018年 6月 中旬 ~ 6月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年 2月 中旬 ~ 6月 中旬	1600kg
種・苗の入手先	アイシード	前作作物名	キャベツ	出荷予定日	2018年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無し	前作終了日	29年12月下旬	出荷期間	2018年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	1500kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年 3月 中旬	牛糞堆肥	1000 kg	市内農家	2018年 3月 5日	牛糞堆肥	1000 kg	
2018年 3月 中旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2018年 3月 12日	モグラC堆肥	100 kg	
2018年 3月 中旬	組合化成48号	35 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 12日	組合化成48号	35 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2018年 3月 中旬	油かす	40 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 12日	油かす	40 kg	
2018年 3月 中旬	炭酸苦土石灰	80 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 12日	炭酸苦土石灰	80 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年 5月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2018年 5月 4日	ジマンダイセン水和剤	600倍 150 ㍓	混用散布
2018年 5月 中旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓		トリフミン水和剤	3000倍	
2018年 5月 中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	2018年 5月 25日	アリエッティ水和剤	500倍 150 ㍓	混用散布
2018年 5月 中旬	殺菌	アリエッティ水和剤	500倍 100 ㍓		イオウフロアブル	500倍	
		以後、防除計画無し			以後、防除実績無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分) 20 kg/10a	当作物計画(化学肥料使用量) 5.6 kg/10a	当作物肥料計画 7 割減	当作物実績(化学肥料使用量) 5.6 kg/10a	当作物肥料実績 7 割減	
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数) 12 回	当作物計画(化学合成農薬使用回数) 3 回	当作物農薬計画 7 割減	当作物実績(化学合成農薬使用回数) 3 回	当作物農薬実績 7 割減	

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。	

平成 30 年度 栽培 管理 表

管理番号 5

記入日 2018年 5月 26日

生産者	岩永至亮	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	17-1	播種日	2018年 1月 23日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2018年 3月 7日	特別栽培
栽培面積	30 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2018年 5月 中旬 ~ 7月 月上旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年 1月 下旬 ~ 7月 月上旬	1800kg
種・苗の入手先	アイシード	前作作物名	キャベツ	出荷予定日	2018年 6月 月上旬 ~ 7月 月中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有り(塩基性塩化銅・食酢)	前作終了日	30年2月4日	出荷期間	2018年 6月 月上旬 ~ 7月 月中旬	1700kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年 2月 月上旬	牛糞堆肥	100 kg	市内農家	2018年 2月 7日	牛糞堆肥	2000 kg	
2018年 2月 月下旬	モグラA堆肥	100 kg	東海マルタ	2018年 3月 2日	モグラA堆肥	100 kg	
2018年 2月 月下旬	組合化成48号	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 2日	組合化成48号	60 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2018年 2月 月下旬	セルカ	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 2日	セルカ	60 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年 2月 月下旬	殺虫	ダイアジノン粒剤5	4 kg	2018年 3月 7日	ダイアジノン粒剤5	2 kg	
2018年 4月 月上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 150 ㍓	2018年 4月 15日	モスピラン水溶剤	3000倍 160 ㍓	混用散布
2018年 4月 月上旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 150 ㍓	2018年 4月 15日	トリフミン水和剤	3000倍	
2018年 5月 月上旬	殺菌	ジマンダイゼン水和剤	600倍 150 ㍓	2018年 5月 11日	イオウフロアブル	500倍 160 ㍓	カウント無し
2018年 5月 月中旬	殺菌	アリエッティ水和剤	400倍 150 ㍓	2018年 5月 16日	アリエッティ水和剤	400倍 300 ㍓	
2018年 5月 月下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
		以後、防除計画無し			以後、防除実績無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a	当作肥料計画	5 削減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	5 回	当作農薬計画	5 削減
				当作実績(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	4 回
				当作肥料実績	5 削減
				当作農薬実績	6 削減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>完熟収穫に心がけています。</p> <p>また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5削減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。</p>	

平成 30 年度 栽培 管理 表

管理番号 6

記入日 2018年 5月 26日

生産者	高柳善仁	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	11-1	播種日	2018年 1月 25日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2018年 3月 18日	特別栽培
栽培面積	10 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2018年 6月 中旬 ~ 6月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年 1月 下旬 ~ 6月 中旬	1500kg
種・苗の入手先	アイシード	前作物名	ソルゴー	出荷予定日	2018年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無し	前作終了日	29年10月下旬	出荷期間	2018年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	1200kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年 3月 月上旬	鶏糞堆肥	1000 kg	高柳養鶏	2018年 3月 6日	鶏糞堆肥	1000 kg	
2018年 3月 月上旬	つくみ炭酸苦土石灰	100 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 11日	つくみ炭酸苦土石灰	100 kg	
2018年 3月 月上旬	組合成48号	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 11日	組合成48号	60 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2018年 3月 月上旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2018年 3月 11日	モグラC堆肥	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年 4月 月上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	2018年 4月 18日	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	
2018年 4月 月中旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	2018年 5月 2日	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	カウント無
2018年 4月 月下旬	殺菌	アリエッティ水和剤	500倍 100 ㍓	2018年 5月 18日	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	カウント無
2018年 5月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓				
2018年 5月 月上旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓				
	以後、防除計画無し				以後、防除実績無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a	当作肥料計画	5 削減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	4 回	当作農薬計画	6 削減
				当作実績(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	1 回
				当作肥料実績	5 削減
				当作農薬実績	9 削減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5削減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。	

平成 30 年度 栽培 管理 表

管理番号 7

記入日 2018年 5月 26日

生産者	広瀬博一	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	44-1	播種日	2018年 2月 3日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2018年 3月 29日	特別栽培
栽培面積	15 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2018年 6月 下旬 ~ 6月 下旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年 2月 下旬 ~ 6月 下旬	1200kg
種・苗の入手先	アイシード	前作作物名	牧草	出荷予定日	2018年 6月 中旬 ~ 7月 中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無し	前作終了日	29年11月下旬	出荷期間	2018年 6月 中旬 ~ 7月 中旬	1000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年 3月 下旬	セルカ	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 4日	セルカ	60 kg	
2018年 3月 中旬	モグラ堆肥A	100 kg	東海マルタ	2018年 3月 10日	モグラ堆肥A	100 kg	
2018年 3月 中旬	組合化成48号	60 kg	JA島原深江支店	2018年 3月 10日	組合化成48号	60 kg	化成肥料 N16 P16 K16
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年 4月 下旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	2018年 4月 29日	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	
2018年 5月 中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	2018年 5月 20日	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	
2018年 5月 下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2018年 5月 26日	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	カウント無
		以後、防除計画無し			以後、防除実績無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作物計画(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a	当作物肥料計画	5 削減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作物計画(化学合成農薬使用回数)	2 回	当作物農薬計画	8 削減
				当作物実績(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a
				当作物実績(化学合成農薬使用回数)	2 回
				当作物肥料実績	5 削減
				当作物農薬実績	8 削減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5削減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。	